

か え ん

花園だより

広報誌 第4号 令和4年4月発行

地域包括支援センターちょうふ花園
調布市小島町2-45-22-102
でんわ 042-484-2285
FAX 042-426-8200

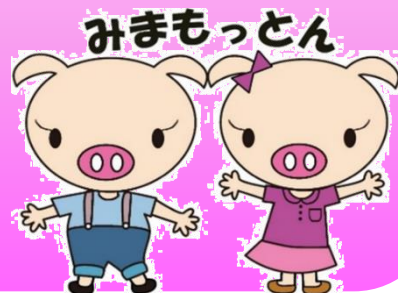
地域包括支援センターとは

65歳以上の方とご家族のための総合相談窓口です。

健康・生活・介護・医療 などお気軽にご相談ください。

“調布市見守りネットワーク”

あなたの周りの高齢者の方で心配だな…と感じたときも、お知らせください。



センター長より挨拶

住み慣れた環境で、その方らしく安心して生活ができるよう、お一人お一人のご相談に丁寧に、一番良い方法を一緒に考えながら日々対応させて頂いています。お気軽にご相談ください。

今年度は「笑顔・挨拶・チーム力」を包括内のスローガンに掲げました。



当センターの地域での活動紹介

○地域ケア会議：年3回程度 ○介護教室：年2回
○認知症サポーター養成講座：随時開催
○花カフェ（@美容室ラリス、@ぬくもりソサエティ）
○ケアカフェ（@猿田彦珈琲）
○10の筋力トレーニング普及啓発
○出前講座など ※各活動の詳細は直接お問い合わせください。

職員

【上段左から】

植木（保健師）

佐藤（センター長）

花城（社会福祉士）

比嘉（主任介護支援専門員）

荻野（副センター長）

【下段左から】

田中（社会福祉士）

成澤（介護支援専門員）

阿部（社会福祉士）



@調布市役所前河津桜

紹介



調布市役所前 ピンクの看板が目印です。

令和3年度第3回
地域ケア会議を開催しました。

ソーシャルディスタンスを
保ち大きな会場で行いました。

地域ケア会議とは・・・地域でのネットワークづくりや地域課題の発見を目的とした会議で年3回程度開催しています。今回は3/14に「with コロナの地域の見守りを医療



機関の事例を通して考える」というテーマで行いました。医療機関の相談員や看護師、在宅部門から訪問看護ステーションの方にもお越しいただき医療機関の事例を通し地域の見守りについてトークセッションやグループワークを行いました。

参加者の感想

- 高齢者の一人住まいの方の見守りや接し方を考えさせられた。
- 医療・介護・包括の関係・連携について知れてよかった。
- 自分も地域を支える一つの役割だと感じながら日々動いていこうと思いました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



みんな



ちょうふ地域みまもり訓練を実施しました。

～認知症になっても安心思いやりのある地域を目指して～というテーマで調布駅前にて認知症役の人への声かけ訓練をしました。実際に体験し感じたことをグループワークで共有しました。参加者の方からは右記のようなご意見もいただきました。



声をかけるには
勇気がいる

関心を持ってもらうことが大事

笑顔でいたら
相手も笑顔になってくれた

